ボーリング柱状図

調　査　名　篠崎公園地区高規格堤防整備検討等業務

事業・工事名

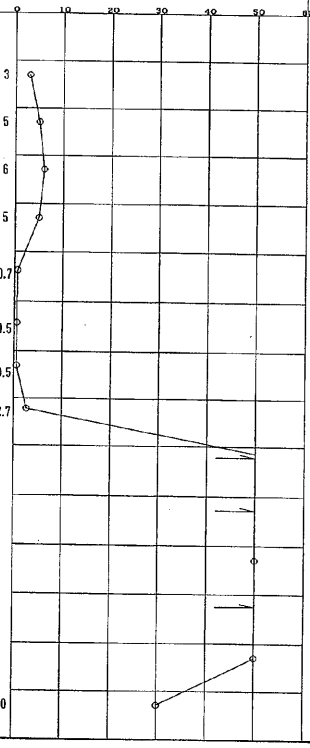
ボーリングNo.

シートNo.

ボーリング名	Ｎｏ．２	調査位置	東京都江戸川区上篠崎地先	北緯	35°42′48.9″
発注機関	国土交通省　関東地方整備局　江戸川工事事務所	調査期間	平成１４年１２月１１日～１４年１２月１３日	東経	139°54′11.5″
調査業者名	株式会社協和コンサルタンツ 電話（03－3376－3731）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]
		コア鑑定者	[redacted]	ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	Y.P +2.41m	角度	180° 上 下 0° 90°	方向	北 0° 270° 90° 西 東 180° 南
総掘進長	14.45m	地盤勾配	水平 0° 鉛直 90°	使用機種	
試錐機	ＫＲ－１００	ハンマー落下用具	コーンブーリー		
エンジン	ＮＳ－７５	ポンプ	Ｖ－６		

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事
	1.66	0.75	0.75		盛土・粘性土	暗褐			ガラを多く混入する。不均質。 ０.４０m付近φ６０×１００mmの玉石混入する。 ローム質土が主体である。
1	0.61	1.05	1.80		粘土質シルト	暗灰～茶灰		軟らかい	含水中～大。腐植物混入する。 砂分や雲母片を混入する。 所々酸化している。不均質。
2					シルト混じり細砂	暗灰	緩い		全体に含水量多い。比較的均一。 層上部シルト分多く含有する。 不規則に腐植物混入する。 所々、シルトポケット状及び薄層状に混入する。 部分的に粒子粗い。 雲母片多く混入する。
3									
4	-2.29	2.90	4.70						
5					シルト	暗灰		非常に軟い	均質。含水中～大。 雲母片や腐植物を混入する。 層上部細砂ポケット状に混入する。
6									
7	-4.59	2.30	7.00						
					シルト	暗灰		非常に軟い	均質。含水～大。 不規則に貝殻片を多く混入する。 腐植物や雲母片を混入する。 細砂をポケット状に混入する。
8	-5.84	1.25	8.25						
9					細砂	黒～暗灰	緩い～非常に密な		８.３０m付近固結砂を混入する。 雲母片を混入する。 ８～１１m所々固結状を呈する。 粒子均一。含水中～大。 砂鉄を多く混入する。 ８.６０～８.７０m固結シルト不規則に挟む。 １２～１４m所々シルト分を含有する。
10									
11									
12									
13									
14	-12.04	6.20	14.45						

孔内水位(m)／測定月日	標準貫入試験 深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 (cm)	N値
12/11 1.30	1.15	1	1	1	3/30	3
	1.45					
	2.15	1	2	2	5/30	5
	2.45					
	3.15	1	2	3	6/30	6
	3.45					
	4.15	1	2	2	5/30	5
	4.45					
	5.15	1/45			1/45	0.7
	5.60					
	6.15					
	6.70	0/24	1/31		1/55	0.5
	7.00					
	7.60	0/35	1/25		1/60	0.5
	8.00	0/25	2	2	4/45	2.7
	8.45					
	9.15	28	22/5		50/15	
	9.30					
	10.15	13	18	19/5	50/25	
	10.40					
	11.15	12	18	20	50/30	
	11.45					
	12.15	16	22	12/4	50/24	
	12.39					
	13.15	11	16	23	50/30	
	13.45					
	14.15	7	9	14	30/30	30
	14.45					



原位置試験 深度 (m)	試験名および結果	試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験（ ）	掘進月日
		2.00				
		2.80	2-S-1	Ⓢ	物理 三軸 変形	
		3.60				
		3.60				
		6.80				
		7.60	2-T-1	Ⓣ	物理 一軸 三軸 圧密	
						12/11